

令和3年度第2回 摂津市健康づくり推進協議会 <ご意見・ご質問と回答>

(1) 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

ご質問・ご意見

<がん検診事業>

- ① コロナ禍ではあるが、がん検診は大切な検診であると思う。受診率向上の取り組みとして小中学校へのチラシ配布は家族への全員の意識改革となり、良い事だと思う。チラシ配布を公民館・集会所・図書館等へも広げてはどうか。
- ② 市内小中学校の保護者へがん検診の受診を促すチラシを配布される等、良いアイデアを出され、良く健闘されていると思います。オミクロン株「BA.2」の報告が増加している現状では、受診控えがまだ続くと思われませんが、検診の重要性を発信し続けてください。コロナ禍明けには必ず受診者増に繋がると思います。
- ③ コロナ禍によるがん検診受診率の低下は、今後の市民の健康維持にとって大きな課題と考えられる。検診は、不要不急にはあたらないことを伝え、安心して検診を受けられるように対策をお願いしたい。
- ④ コロナ禍においても検診推奨のための取組や、動画などによる健康づくり推奨も取組に尽力されていると思います。
- ⑤ 健診高齢者のバリウム検査はリスクが高く、症状があれば内視鏡を勧めるが、手続き方法や予約方法の案内を渡せば良いと思う。
- ⑥ 胃の内視鏡検査は挿入時の不手際等により内壁への損傷（軽度ではあるが）で胃の調子が悪くなったことがあり、積極的に受診する気になれません。また、74歳の今、どのくらいの受診の必要性があるかをお尋ねしたい。

回答

- ①②③④ 次年度も引き続き、学校や市内公共機関を通じてのチラシ配布や、動画・講演会等を行い、粘り強くがん検診受診の必要性を伝えてまいります。
また、受診機会の拡大のため、身近な地域でがん検診を受診できるよう検討するとともに、受診できる医療機関の拡大に努めてまいります。
- ⑤⑥
現在、国が示すガイドラインでは、胃X線検査（バリウム）及び胃内視鏡検査が推奨されており、いずれも死亡率減少効果を示す相応な証拠があるとされています。但し、いずれも、利益・不利益があります。
不利益としては、胃X線検査（バリウム）で、誤嚥や偽陽性、過剰診断、放射線被曝など、胃内視鏡検査では、偽陽性、過剰診断、前処置の咽頭麻酔によるショックや穿孔・出血などの偶発症があります。
今後がん検診を受けられる際には、利益と不利益についてご理解いただき、受診していただけるよう、リーフレット等を通じて説明していくとともに、安全に実施することができるような仕組みを検討してまいります。また、胃がんは、50歳代以降に罹患する人（かかる人）が多く、わが国のがんによる死亡原因の多くを占めるがんです。早期の胃がんは自覚症状がないことが多いので、検診の受は非常に大切です。ぜひご受診ください。

ご質問・ご意見

⑦〔ピロリ菌検査について〕

保健センターの集団健診でのピロリ菌検査の受診者数については、昨年度より増加しています。これは、自己負担額の減額（1500円から500円に）による効果が大きいと考える。より受診者数を増すため、自己負担の撤廃も検討すべきではないか。

⑧前立腺がん検診クーポン券（PSA検査自己負担2000円）をかかりつけ医に提出したが、3、4か月毎に当院でしている方が費用が安いよ、と言われクーポン券の利用は止めました。受診の実施有無のデータが必要ならば、かかりつけ医か受診者からの報告をもらえば受診の有無は得られます。また、自己負担額を下げてもらえば受診率は高くなると思います。

<動画による情報発信>

⑨動画視聴における市民の反応について「ご好評いただいた。」とのことであるが、動画視聴回数上昇等の経年比較など、実績評価については、いかがか。

⑩『動画 de 健康づくり』のチラシは残念ながら出会えませんでした。広報も毎月目を通してはいるつもりですが、あまり目立ってなかったのでしょうか。もう少し目立つ配慮をしてもらった方がよいのでは。

⑪今回の動画は見なかった。昨年度のキーワード付の動画は見たが、違う動画が出てきたりで上手く馴染めなかったので今回の動画は、広報を見ただけで、動画は見なかった。マイレージポイントの付与が魅力的ではあるが、今年度は、ウォーキングだけでポイントを増やす事にしてはいた事もあり、見ませんでした。動画配信の効果はあると思うが、如何にたくさんの

回答

⑦ピロリ菌感染は、胃がんのリスクを高めることが分かっています。検査によりピロリ菌感染の発見をし、除菌することで、胃がんリスクを低減できる可能性があります。今後につきましては、まずは、自己負担を減額していること等、ポスター掲示や広報等を通じて受検を促してまいりたいと考えております。

⑧前立腺がん検診については、死亡率減少効果の有無を判断する証拠が現状では不十分ですが、前立腺がんは、毎年9万人を超えるり患があり、部位別がんり患者数は、胃がん・大腸がん・肺がんよりも多いがんです。他のがん検診同様、クーポンの利用をきっかけに、前立腺がん検診を受診していただけるよう工夫してまいります。

⑨⑩⑪コロナ禍における健康情報発信の方法として、動画の取り組みを始めた令和2年度は、21コンテンツを作成し、延べ1万回を超える視聴がありました。今年度は、3コンテンツでしたが、広報やチラシ配布以外に、府のホームページ、アスマイルでの周知も行い、延べ4,500回の視聴がありました。コンテンツの数が違うため、比較するのは困難ですが、感想からは、家にいながら観ることができる手軽さが喜ばれたと考えます。

但し、周知方法については、より一層の工夫が必要であるため、有効な周知方法を検討してまいります。

ご質問・ご意見

市民に見てもらえるかが重要だと思います。見やすくなるよう改善に努めてほしいと思います。今から思えば、見ておけばよかったと思いました。

<摂津市健幸マイレージ事業>

⑫摂津市健幸マイレージ事業は参加者の少なさに驚いた。やはりアプリは若い世代には一番勧めやすいが、オンとオフがなかなかできにくいアプリであり、充電が相変わらず減りやすいのが改善できなくては参加者増は難しいと思う。

⑬成人式時にパンフレット配布はどうか。

⑭参加者数が2,784名(12月末)とあり、65歳以上の高齢者のほぼ10%は参加しているのではないかと推察しています。スマホのウォーキングアプリを活用している人でも、摂津市の健幸マイレージは知らない人もいて、参加を呼び掛けていますが、まだ参加の増加は見込まれると思います。参加数を増やすのにマイレージ事業の周知拡大と賞品の充実は重大な要素と考えます。

⑮健幸マイレージ事業については、70代が32.8%と割合が高くはありますが、40、50、60代の割合が10%代と少ないことが気にかかる。フレイル予防の意識付けと併せて、健幸マイレージ事業に繋ぐことができれば良いのではと思います。

回答

⑫⑬⑭⑮引き続き、若い世代の参加を呼び掛ける方法を検討してまいります。

より魅力的な内容になるように工夫していくと共に、周知を図っていき、楽しく参加するうちに健康づくりにつながるような仕組みとしていきます。

特に、若い世代にも参加していただけるよう発信してまいります。

ご質問・ご意見

<ウォーキング関連事業>

- ⑬ウォーキングイベントは引き続きこのままでよいと思う。
- ⑭ウォーキングの休日開催を検討してほしいとの事ですが、若い世代に参加してもらう為には必要かと考えます。又、前は月曜日開催された様ですが、平日でも曜日によれば参加可能な日があるのではないのでしょうか。月曜日が一番参加しづらい様な気がします。
- ⑮うきうきせつつウォーキング 参加したくなるキャッチコピーで健康度アップ対策に期待します。
- ⑯環境政策課だけでなく他部所管の各種団体等への働きかけなどが検討されてもよいのではないかと。
- ⑰コロナ禍の中、出歩くことが減り、家の中で過ごす事が増えて運動不足や体力の低下を痛感していますが、ウォーキングをする事でその解消に努めています。昨年度は怠けていましたが、本年度は積極的に歩くことに努め、6000 歩/日以上を目標に 6,000P/年 のマイレージポイントを目指し頑張りました。その結果、7,084ポイントになり、血圧は133/78 mm hg まで下がり、その他数値も少し良化してきました。マイレージポイントの存在は目標達成には大きな支えになったと思います。ウォーキングの高齢者における健康維持への効果は大きいと実感しています。ウォーキングの効果や、継続の支援等の情報や施策（講習会・講演会等）を大いに期待しています。広報への特集記事も啓発効果は大きいように思います。また、うきうきせつつウォーキングはコロナ禍の中、10月に再開したものの2月3月は蔓延防止等下のため再び中止になりましたが、歩かないことへの危険要素を考えれば、現状の蔓延防止等重点措置下での中止は野外の行事だけに必要ないようにも思いました。

回答

⑬⑭⑮⑯⑰ウォーキングイベントについては、心待ちにしている方も多く、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、引き続き実施してまいります。また、今まで参加されたことのない方が、ウォーキングをするきっかけになるよう、休日開催の実施も検討してまいります。

ご質問・ご意見

<成人保健事業>

- ①摂津市の心疾患における標準化死亡比は全国より高いという事実を知らなかった。力が入った対策に心強く思う。
- ②セット健診最終チェック時に BMI ↑ 又は腹囲 ↑ 者に血液検査の結果を見て、電話連絡することもある。と伝えるが、「毎年かかってくるけど、取りに来たくなくて送付してもらっている。」と言われる方も多く、健診後の重要性をいかに伝えて生かしてもらえるかが、課題と思う。
- ③個別医療機関で特定健診等を受診された方も保健センター及び保健福祉課の専門職が相談・指導を行うようになるとの事で、特に電話相談は気軽に相談できる良い事だと思います。
- ④医療機関での健診後「健康相談」指示カードは良い方法だと思いました。また、保健センターへの結果説明会に参加を呼びかけて頂けるようなアプローチはできないでしょうか。
- ⑤循環器疾患を起こした単独の因子としては高血圧が最も多いが、それよりも危険因子が重複している者の方が多いたことが明らかになったとのこと。重複リスク者へのアプローチ方法と栄養指導を含めた生活指導については、さらなる専門職のスキルアップが必要と考える。次年度から、保健福祉課の専門職も相談指導ができるような体制になるのは評価できる。
- ⑥LDL… 55歳未満→60歳未満に変更
年齢による区分に特別意味（基準など）があるのですか。（例えば家族性の場合も含めて高い年齢層の発症率が低いので60歳未満とか。）
- ⑦資料5で「令和元年6月～令和2年5月に虚血性心疾患又は脳血管疾患の高額レセプト（80万円/月以上）対象者及び、新規透析導入者のレセプト

回答

- ①②③④⑤健診後のフォローについては、集団健診を実施している保健センターや個別医療機関と連携し、職員など従事者のスキルアップも図りながら重症化予防の取り組みを勧めてまいります。
- また、ハイリスクアプローチへの支援方法については、関係機関と引き続き検討しながら実施してまいります。
- 現在実施している生活習慣病リスクの高い方への個別アプローチと、市民へ広く健康づくりについての意識を高めていくポピュレーションアプローチを充実させ、市民へ健康意識の啓発を行ってまいります。
- ⑥LDL 高値者については、より若年層へのアプローチを重視してきましたが、より多くの方に対応するため、年齢を段階的に引き上げる予定です。
- ⑦現在、健診受診後の重症化予防に資する取り組みとして、高血圧、高血糖、脂質異常等のリスクが高い方に対し、当日指導や電話、訪問等

ご質問・ご意見

データからリスク要因を抽出した。」とありますが、分析の詳細が不明なのでもう少し情報があればと思いました。透析に至った原疾患が慢性腎炎の人もいると思うので、その人数が知りたいところです。また、高額レセプト対象者は、透析か入院または多剤治療を受けているかと考えられるので、高血圧か糖尿病（脂質異常症）の治療を受けている割合が多くなるのはある意味当然ではないかと思います。このデータで最も興味深いのは健診の定期受診なしが極めて多いことです。高血圧や糖尿病が発症にどの程度影響しているかはコホート研究でないと説得力がないと考えられます。また、レセプトデータについては、死亡者のデータがないこと、虚血性心疾患と脳血管疾患の症例の把握にはレセプト病名のチェックが必要で、偽陽性者が入っている可能性があります。また、高額レセプトでない症例での検討も念のため行うべきと考えます。

㊸高血圧、脂質異常、糖尿病、などの危険因子の重複している者の方が高血圧単独の危険因子の者より多いとあり、まさに私もその一員であります。かかりつけ医で、3～4月毎に血液検査、頸動脈エコー検査、PSA検査、HbA1c等の診療を受けており、特定検診を受ける必要を感じませんが、特定検診が必要なら、その必要性を強調してほしいです。特定検診の必要性の周知や指導が不足していませんか。受診のデータの収集が必要なら、本人の了解を貰い、かかりつけ医から情報を収集することは出来ないでしょうか。

＜健都における動き＞

㊹健都イノベーションパークは摂津市域であり、市民が『健康・医療』に連携でき、親しめる施設を考えてほしいと思います。

㊺本校（千里丘小学校）は校区であり、連携した健康に関する取り組みを考えていきたいと検討している。

回答

の受診勧奨を行っています。ただ、循環器病のリスクとして、重複したリスク要因のある方は、よりその危険性が高いと言われています。そのため、市民の生活習慣病に起因する循環器病の状態を確認するため、市で確認できる方法として、レセプトを活用し、一定期間内に循環器病を発症した方の生活習慣病のり患状況を確認しました。

結果、単一リスクではなく、リスクが重複する方が循環器病を多く発症していることが分かったため、市としてもリスクが重複している人への働きかけを強化していくこととしました。

いただきましたご意見を参考にさせていただき、引き続き分析、検討してまいります。

㊸特定健診では、血液検査以外にも、腹囲測定による内臓脂肪の測定や、尿検査等生活習慣病を予防するために必要な検査項目があるため、その結果から生活習慣の改善をはかるための特定保健指導につなげ生活習慣病の発症・重症化予防につなげることを目的としています。

引き続き、かかりつけ医で定期的に受診されている方へも特定健診の受診を勧めていくとともに、関係各課とも周知方法等を検討し、発信してまいります。

㊹㊺今後も、健都全体のまちづくりを推進し、集積する企業や研究機関、大学等と市民を融合させ、市民がより健康になれる取り組みを進めていきます。

ご質問・ご意見

<新型コロナウイルスワクチン接種事業>

⑳ ワクチンの接種はかかりつけ医で接種しており、スムーズに進んでいると思います。関係者のご努力に感謝申し上げます。

<全体的に>

㉑ コロナ禍は新型コロナウイルスの変異を含めて、しばらくは感染の拡大と収束を繰り返すような気がします。マスク着用や手指の消毒、換気、ソーシャルディスタンスの確保など、感染予防に気を遣いながらの取り組みが求められることが続くと思われます。したがって、どんな状況にあっても、対面とリモートとを組み合わせた啓発活動で、より広く、より多くの方々に健康維持・増進に関わる情報を伝えられるよう、一層のご配慮をお願いいたします。

㉒ 「動画による情報発信」について非常に丁寧な動画で良い印象でした。その中の LDL コレステロールについて国循の 渡邊 至 先生は、生活習慣の改善が重要ということのお話の上での薬物療法の話をしておられました。この生活習慣の行動変容に対する取り組みとしての他の事業計画で健幸マイレージなどこれまで運動などご自身の健康への取り組みとしての運動を躊躇していた市民や一人では取り組めない市民への配慮あるプランはいずれも丁寧で良いと考えています。ただ、いずれも四肢機能障害がない方やご自身の生活の中で運動に取り組む時間のある方へのプランは盛り沢山ですが、四肢の機能障害、特に膝に障害がある市民、そして、夜勤や勤務が遅い方、勤務時間が長い方、通勤距離が長く車通勤しかできない方、等々の市民の健康づくりのプランがほとんど見当たらないのが残念です。

回答

㉑ 新型コロナウイルスワクチン接種については、接種開始より多くの市内医療機関や関係機関のご協力を得て進めてまいりました。今後も引き続き、十分な連携のもと、スムーズな接種をすすめてまいります。

㉒ 感染予防対策を講じつつ、ウイズコロナの健康施策を実施していけるよう、検討してまいります。

㉓㉔ 現状の健康づくり啓発の取り組みとして、ウォーキングや健幸マイレージ事業等、既存のものに加え、身体状況に応じた体操ができる媒体等も周知していきます。また、現役世代で、なかなか運動する時間が取れない方や、生活スタイルによって運動習慣が持ていない方に対し、どのような仕掛けを実施していくかについても検討してまいります。ウォーキングコースを見える形で配信していく等、市民の方が健康づくりに関心をもてる機会を検討してまいります。

<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>クリニックに来院する脂質異常症や糖尿病の生活習慣病の方の多くは、時間が取れなくて困る、膝が痛くて運動できない、というハンディを持っているためにご自身の努力だけでは運動習慣への行動変容ができない方が少なくありません。これらハンディを持つ市民の健康づくりのプランを追加して頂きたいとお願いたします。</p> <p>③事業計画で検討するというのは適当ではない。これだけネット配信を利用できる様になっているので全ての事柄をネット利用を考えても良いのでは。ウォーキングコースの見どころ、分岐点などを動画、写真で配信など。</p>	<p><u>回答</u></p>
<p>(2) 摂津市健康増進計画「まちごと元気！健康せつつ21」について</p>	
<p>①健康で長生きの摂津市になる。微力ながらお手伝いできればと思います。</p> <p>②ウィズコロナと有事を想定した計画策定が望ましいと考えます。</p>	<p>①②次期健康増進計画については、ウィズコロナを想定し策定することについて、検討いたします。</p>
<p>(3) 情報提供</p>	
<p>・令和2年度 摂津市国民健康保険第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）の取り組み状況について</p> <p>①特定健診未受診者対策事業については、コロナ禍により受診控えの傾向がみられる様ですが、致し方ないと思います。出張での集団健診を実施予定との事でご苦労様です。その他は、医療機関受診率等、概ね良好な様で、今後の展開どおり取り組みを強化して行ってください。</p> <p>②今年度、健診従事で感じたことは、コロナで体重増加と共に血圧も上昇した方が多く見られた。高齢で降圧剤服用の方で、管理ができず、服薬にムラがあ</p>	
<p>① 出張健診は予定通り 2/19, 2/20 に実施いたしました。2日間通じて266名の方に受診いただき、ある程度受診者数増につながったのではないかと考えております。</p> <p>② 血圧高値者への受診勧奨事業などにおいて、医療機関への受診状況の確認のみではなく、服薬状況についてもしっかりと確認してまいります。</p>	

<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>り、受診中であっても服薬管理ができていないかの聞き取りは必要だと感じた。</p> <p>③大変わかりやすく伝えられています。今後の展開に期待します。</p> <p>④現在、高齢者も携帯電話のスマホを持ったり、持たされたりする人が多くなってきている。今後の展開において、SNS からの情報提供により、さまざまな事業の参加率が増えると思われる。自治会等を活用して、スマホに摂津市からのお知らせ等、受信できる様な対策を取り組めばどうか。</p> <p>⑤特定健診の受診率向上を図る上で、受診しない理由を十分把握しそれを踏まえて対策をたてる、という基本的な手順を行なう必要があるのではないか。</p> <p>⑥目標値と実績値が乖離していますが、そのままでもいいのでしょうか。</p> <p>⑦データヘルス計画の内容は良く解りませんが、これからの展開に注目します。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>③ 引き続き、よりよい事業展開を検討してまいります。</p> <p>④ ご指摘の通り、SNS 等による情報発信が今後はより有効になると考えております。コロナ禍において、外出控えの方がいる状況を踏まえてスマホを活用した事業実施を検討してまいります。</p> <p>⑤ ご指摘の通り、未受診理由の分析は必要であると考えております。これまで継続受診していた方がなぜ受診しなくなったのか、などの理由を分析したうえで、受診勧奨事業の計画を立ててまいります。</p> <p>⑥ 特定健診の受診率に関して、現在は目標値と実績値が乖離していますが、国の掲げる指標である 60%を最終目標値として第 2 期計画は取り組み、乖離の解消に向けて努めてまいります。</p> <p>⑦ 今後もよりよい事業展開を検討してまいります。</p>
<p>・ 10 歳若返り事業の協力について</p>	
<p>①面白いアイデアで感心しました。</p> <p>②実験分析結果が知りたいです。普段 JR 千里丘駅を利用していないので、路面シートがみられなかったことを残念に思いました。</p> <p>③大変興味深い実践モデル事業だと思います。結果が楽しみです。</p> <p>④とてもおもしろい取り組みだったと思う。私も実際見ましたが、少しわかりにくい面もあった。「JR からの旅の宣伝。」と思われがちなので、もっと見えやすく、目立った案内があれば、より良かったと思う。</p>	<p>①②③④⑤⑥⑦⑧⑨</p> <p>大阪府の取り組み事業として、コロナ禍においても取り組み、自然と「10 歳若返り」に資する行動を促す空間をつくりだすことを目的として、「行動経済学（健康心理学・社会心理学）」を用いて実践とモデルの構築を行うため、府内の駅 1 か所をモデルで実証事業を実施されました。</p> <p>仕掛け設置の取組報告の中で、設置することで 1 日当たりの階段利用者数が平均 100 人増加し、その傾向は仕掛けを除去した後も一定期間継続していたとの報告がありました。</p>

<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>⑤2ヶ月（R3.12.1～R4.1.31）のモデル事業の取組みについて、検証結果が知りたい。また、現時点で把握できている市民の反応は。</p> <p>⑥よい取組であるが、検証結果を摂津市としてどのように活かしていくのか、しっかり検討されたい。</p> <p>⑦10歳若返るために必要な行動のエビデンスに関する検証はなされているのでしょうか。健常者を対象にした階段の利用はあまり問題は生じないと思いますが、高齢者や有病者、ロコモティブシンドローム該当者への対応も考えておく必要があると思います。</p> <p>⑧千里丘駅東口の昇り階段に『西へ旅したい派』・『東へ旅したい派』の文字が設置されているのは気が付いていたが、関東方面か九州方面のどちらへの旅が人気があるかJR西日本が調査しているもの、とエスカレーターに乗っていました。『現在〇〇駅』と『医療費削減』の表示は目に入りましたが、意味不明のまま通り過ぎました。</p> <p>⑨人間の無意識の行動変容を利用した面白いもの。 これからも大阪府の事業ではなく、摂津市の事業として継続発展してほしい。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>特に仕事が忙しく、運動する時間がなかなか取れない働く世代には、通勤時間を利用した健康の取り組みは有効です。</p> <p>今回は、モデル的な取り組みとして設置、実施されましたが、今回の事業結果を踏まえ、引き続き連携した取り組みを進めてまいります。</p>
<p>・子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）定期接種の対応について</p> <p>①子宮頸がんワクチン接種後でも、20歳を過ぎたら子宮頸がん検診の受診をセットで伝えていくと良いと思う。重篤な副反応が出ないことを願っています。</p> <p>②家庭内で良く話し合ったうえで検討してほしいと思う。</p> <p>③接種に対する不安を持つ人への対応を考えておく必要があると思います。</p>	<p>①厚生労働省からもワクチン接種対象者へ子宮頸がん検診の受診啓発への通知がありますので、検討いたします。</p> <p>②ご家族で判断ができるような情報提供をまいります。</p> <p>③不安を持つ人に対しても判断できるような情報提供や相談体制を準備いたします。</p>

<p><u>ご質問・ご意見</u></p> <p>④市民、医療機関に十分な周知が必要です。また人間はエラーを起こすものなので市としても十分な配慮と手間をかける必要があります。</p> <p>新型コロナワクチンで大変な思いをしたのを思い出して下さい。</p>	<p><u>回答</u></p> <p>④3月に子宮頸がんワクチンを接種される市内医療機関を訪問して説明をさせていただきました。今後も新しい情報が入りましたら、提供をさせていただきます予定です。</p> <p>市民に対しても、4月下旬から5月上旬にかけて厚生労働省作成のリーフレットと予診票を送付する予定です。</p>
<p>・風しんに関する追加的対策の今後について</p> <p>①コロナによる受診控えに対し、期間延長はした方が良いと思う。</p> <p>健診にも見られるが、受診することに満足し、その後が大切である事を伝えるのは難しい。言葉やパンフレット、本人様と日程調整できる環境が必要と思います。</p> <p>②促進策に同意します。</p> <p>③資料12からは判断できません。</p>	<p>①②③国の時限措置延長に伴い、令和4年3月に該当される対象者へクーポン券を送付しました。これを機に、改めて必要な方に風しんのワクチンを接種していただけるよう、引き続き対応してまいります。</p>
<p><u>その他</u></p> <p>①広報の情報が身近で分かりやすいので、色々な特集課題を発信していただくのも良いと思いました。</p> <p>②今年度はコロナも少し落ち着くと予想されていることから、様々な検診の受診増加に期待したいと思う。</p> <p>③市民の声から</p> <p>子どもたちの利用できる公園や広場、小さな競技のできる広場、朝活等で利用できる体操等できる集まれる可能な広場、以上全てわかる地図案内がほしい。</p> <p>(摂津市全般の)</p> <p>④ウォーキングコースの案内等充実しているが、運動不足が問題になってい</p>	<p>①②⑤⑥</p> <p>コロナ禍において、動画による発信などの取り組みを開始しましたが、講座の実施やイベントが十分にできない状況が続いております。</p> <p>このような中でも、市民の方が安全に楽しく健康づくりに参加できるような取り組みを検討してまいります。</p> <p>③④「せつつみんなで子育てガイド」には市内の公園一覧が掲載されておりますので参考にいただければと思います。</p>

ご質問・ご意見

る子供たちの活動の場をもっと充実させ、案内してもらいたい。

⑤コロナ禍以降、健康づくりの明るい雰囲気が失われたような気がします。健康づくりはポジティブな活動であり、社会を明るくすることと連動しています。コロナで沈滞した地域活動を再活性化するための知恵を議論すべきと考えます。

⑥大阪府のアスマイルについては、以前から知っていましたが、最近アプリをいれてみたら色々な内容があり、これから活用してみたいと思っていますが、仲間からの話では本格的に活用できるまでには、少し時間がかかるとのことでした。摂津市の健幸マイレージと両方のポイントを貯めてみたいと思います。アスマイルのPRを、もう少し試してみてもいいでしょうか。

⑦今まで通りの対面での開催は困難になってきていることは周知の事実であり、そのためこの様な書面開催になっている。これからはweb開催を考えてほしい。

介護認定審査会などでも利用している方式なので出来るはずですが。

回答

⑦今後、コロナ禍における開催方法として、感染拡大状況を踏まえ、Web開催も検討してまいります。